

日本癌学会 学術総会記念
リレー・フォー・ライフ・ジャパン連携ランチョン企画
パネルディスカッション
がん研究者とがんサバイバーの
連携を深めるために

日時
2013年10月5日12:00~12:50

会場
パシフィコ横浜

入場料
無料



「日本のがん基礎研究は世界トップレベルなのに、どうして国内で臨床につながらないんだろう」

「国内で成果を上げた基礎研究が欧米で治療法として確立され、逆輸入される現実に納得がいかない」

「研究の成果を、いち早く患者の元に届けて欲しい」

これらは、がんと戦う人たちの共通した思いです。そして、同時にがん研究者の思いでもあります。

そこで今回、がん研究をリードする専門家3名と、リレー・フォー・ライフ・ジャパン (RFLJ) に深くかかわるサバイバーが、「なぜ、日本ではがんの画期的な薬や治療法が生まれにくいのか」「どうして、ドラッグ・ラグが生じるのか」という根源的な問題について、本音をぶつけ合いながら語り、いま何が必要なのか解決へのヒントを探ります。

応募方法

WEBから <http://www.jcancer.jp/yamashita/> にアクセスして下さい。

メールから 氏名、住所、所属、電話番号、メールアドレス、参加希望人数を下記のアドレスに送信してください。

FAXから 裏面の送信用紙を利用して送信してください。

連絡先 公益財団法人日本対がん協会 RFLJ ディレクター 島田和哉
TEL:03-5218-4771/FAX03-5222-6700
Email: shimada@jcancer.jp

■ パシフィコ横浜

住所：横浜市西区みなとみらい1-1-1

ACCESS：みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩3分

※会場の詳細は、申し込み頂いた方にご連絡いたします。



主催：日本癌学会
リレー・フォー・ライフ・ジャパンみなとみらい実行委員会
公益財団法人 日本対がん協会

必要事項をご記入のうえ、
こちらからファックスで
送信してください。

FAX
03(5222)6700

パネリスト (予定)

大月典幸	リレー・フォー・ライフ・ジャパン信州まつもと実行委員長	サバイバー
坂下千瑞子	リレー・フォー・ライフ・ジャパン委員会委員	
	東京医科歯科大学特任助教	サバイバー
中釜齊	国立がん研究センター研究所所長	
中村祐輔	米シカゴ大教授	
野田哲生	公益財団法人がん研究会がん研究所所長、日本癌学会理事長	
司会進行	： 日本対がん協会マネージャー	小西宏

(五十音順)

連絡先

公益財団法人日本対がん協会
RFLJ ディレクター 島田和哉
TEL:03-5218-4771/FAX03-5222-6700
Email: shimada@jcancer.jp
WEB: <http://www.jcancer.jp/yamashita/>

メールやウェブからも申し込みできます。

参加申し込み用紙

ふりがな
氏名

(歳)

申し込み者の住所 〒 -

メールアドレス

@

電話番号

-

-

参加希望人数

人

がんに関する質問がございましたらお書き添えください。プログラムの参考にいたします。

※応募に関する個人情報は運営事務局からのご連絡以外の目的では使用いたしません。

※応募は先着順で定員に達し次第締め切らせていただきます。